

ご質問等への回答

1 ワークショップについて

- 中学校が統合、移転すると、人の流れや活動範囲が変わるであろう。隣接する図書館やスポーツアリーナなどは影響を受けることが予測できるため、移転してある程度状況が見えてからワークショップを開催した方が良かったのではないか。

【回答】

富山市では、富山市公共施設等総合管理計画や、富山市公共施設マネジメントアクションプラン等に基づき、市内の各地域において、地域ごとの公共施設のあり方を定める地域別実行計画を順次策定することとしています。

その中でも、八尾地域は地域の行政機能の中心となるべき庁舎の老朽化が著しく危険性が高いことや、施設数も多いことから、速やかに取り組む必要があると判断し、今年度のワークショップ開催に至ったものです。

- 富山市として、損益分岐点の指標を出すことで公共施設を減らす根拠を示したり、八尾地域のどこのエリアに力を入れて整備するのかを提案した上で進めたほうが良い。

【回答】

富山市では、地域によって公共施設が置かれている状況や、果たしている役割がそれぞれ異なることから、一定の指標によって画一的に施設の今後の方向性を判断するのではなく、地域の皆様とともに検討を行うことが重要であると考えていることから、このワークショップを開催しているものです。

また、富山市の公共施設マネジメントでは、公共施設の再編について、本市

の進めるまちづくりと可能な限り整合を図りながら取り組むこととしていることから、富山市都市マスタープランや富山市立地適正化計画に基づいて、都市機能を集約することを基本としています。（概要については、第1回ワークショップ資料の資料5 八尾地域のまちづくりと公共施設の状況をご確認ください。）

2 今後の進め方について

- 卯花公民館と八尾農村環境改善センターは、同じ地区にあるために集約化する方針なのだろうが、卯花公民館は地区の中心部にあり、八尾農村環境改善センターは地区の中心からは離れている。八尾農村環境改善センターに集約される場合は、地域住民の理解が得られるか懸念がある。
- 両施設（卯花公民館と八尾農村環境改善センター）の集約化は、利用者や地区の方が困らないように十分に意見を聞いた上で、判断してほしい。

【回答】

卯花公民館と八尾農業環境改善センターについては、その集約化について、このワークショップにおいて十分ご議論いただきたいと考えています。

その結果を受け、今年度中に市が策定する地域別実行計画において、両施設を「短期（5年を目途）での再編実現を目指す優先的検討施設」として位置付けた場合は、速やかに再編に着手し、実現を図ることとしています。

- 前回のワークショップで、八尾公民館に行政機能を集約してはどうかという意見があったが、そうなった場合、広い範囲の地区の方々が訪れることから、十分な駐車場スペースが必要である。現実的ではないのではないか。
- （行政サービスセンターは）健康福祉総合センターと複合化の方向で良い。アクセス面で考えると、コミュニティバスが通っている健康福祉センターに行政サービスセンターを集約するのが良いと思うが、健康福祉センターにその他の機能も集約する場合は、面積が足りるのだろうか。

【回答】

行政機能の複合化については、第1回、第2回のワークショップで様々なご意見をいただきましたことから、本市にて実現が可能と判断している再編案を

作成し、第3回ワークショップにてご議論をいただきたいと考えています。

施設の面積については、複合化に際して、施設のリノベーションを行い、必要な機能の確保を図ることとしています。

3 その他のご意見

- 建設中の八尾公民館内に、地区センターを設けるのか。

【回答】

富山市では、八尾公民館内に地区センターの機能を設けることは予定しておりません。

- 利用者数等のデータの誤りにどうやって気付いたのか。住民は市から出されたデータを信じて検討している。同じ間違いを繰り返さないために要因を探してほしい。

【回答】

今回の利用者数に関するデータの誤りについては、個別施設の各実績を複数年で比較する際、前年比で著しく増減がある項目について、所管部局に再確認したところ、報告誤り等の理由により誤りが分かりました。

ご迷惑おかけし申し訳ありませんでした。今後は誤りのないよう徹底いたします。